

表2 災害に備えた行動を学ぶ

「防災ダック」は、(社)日本損害保険協会が制作した幼児向けのカードゲームです。カードは、地震や台風などの天災から、ハチや誘拐などの日常の危険まで12種類あり、子どもたちは、遊びながら危険回避のための「最初の第一歩」が学べる内容となっています。

地震	台風	洪水	火事	津波
				
				
まず あたまをまもろう。 (じょうぶな つくえのしたにもくろう。)	まず ききましよう。 あわてずに よくききましよう。	まず しっかりあるけるように じゅんびしよう。	ぬれたハンカチを くちに あてよう。	できるだけ たかいところまで はしろう。
多くの人が犠牲となった阪神・淡路大震災(1995年)でも、その約90%のかたが家具や壁の下敷きとなって亡くなりました。家庭では勉強机やテーブルの下など、逃げ込む場所を決めておきましょう。	地震と違って、台風は突然やってくることはありません。必ず事前に、注意報や警報などの情報があります。しっかり情報を聞くことが大切です。	洪水も台風と同じです。しっかり情報をキャッチして、早めの避難を心掛けましょう。雨が激しくなったら、避難準備の開始です。	火事で怖いのは、火そのものよりも煙です。煙には有毒ガスが含まれていて、たくさん吸い込むと、とても危険です。ハンカチを口に当て、できるだけ姿勢を低くするようにしましょう。	海の近くで地震を感じたらすぐに高いところへ逃げること。できれば、4～5階建て以上のビルか、海拔30メートル以上の高台に逃げましょう。

正しい知識と行動が

減災の第一歩

千年に一度ともいわれた東日本大震災から5ヵ月余りがたちました。近年は、規模の大きい災害が日本各地で起こっています。いま一度、私たちは災害に対してどのように備え、行動すべきかを考えてみましょう。

「行動力」を身につける
ご存知のとおり、災害はいつ起こるか分かりません。
仕事中、就寝中、移動中、いついかなるときにでも災害に対応することは難しいかもしれませんが、あらかじめどうしたらよいかということを学び理解しておくことは非常に重要なことです。
そうすることでいざというときの行動力となり、あなた自身や大切な家族を守るにつながります。

行動するポイント
地震が発生したときに、経過時間別でどのように行動するべきかをまとめてみました(下表)。
阪神・淡路大震災の、地震発生後に起きた火災は、いったん止まった送電が一時的に再開されたことにより、家屋などで漏電・損壊した家電製品が火種になって起きたといわれています。
家を離れる際には、ブレーカーを切っておくことも大事な財産を守るポイントです。

家族や近所で話し合い
天災はなくすことはできません。しかし、私たちの日ごろの行動や備えで被害を確実に減らすことができます。
家族で、近所で、地域で、いま一度防災について話し合ってみましょう。



防災ダックで防災を学ぶ園児(鳥取保育所で6月17日)

防災ダック
消防本部では、幼児向けの「防災ダック」というカードゲームを使って防災教育に取り組んでいます(次頁表2)。
子どもたちは、実際に体を動かし、声を出しながらゲームします。楽しみながら繰り返しゲームするうちに、防災に対する行動力が自然に身につきます。

表1 地震発生 のときにとるべき行動ポイント

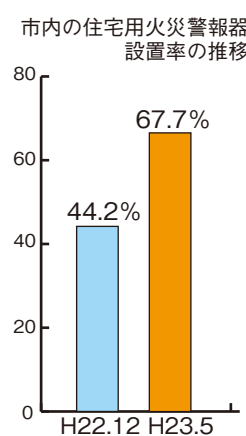
経過時間	行動すること	ポイント
発生～2分	自分の身を守る	激しい揺れは数十秒程度で収まります。倒れてくるものなどから、身を守りましょう。
2～5分	火の元の確認 火の始末	揺れを感じた時にすぐ火の始末をすると、揺れによってやけどを負う可能性があります。慌てずに、大揺れが収まってから消火しましょう。余裕があれば、ブレーカーを切りましょう。
5～10分	家族の安否確認 避難経路の確保	家族の無事を確認しましょう。家族内で事前に決まり事を作っておくといでしょう。 揺れによって入り口がゆがんで、ドアや窓が開かなくなっていることが考えられます。割れたガラスなどに注意し厚手のスリッパやスニーカーを履きましょう。
10分～	近所の安全確認	近所で家屋が倒壊して埋もれてる人はいないか、火災は起きていないか確認しましょう。



消防車を身近に感じてもらうために、ゴルフ場のカートが、職員の手でミニ消防車へ変身。7月のやさか納涼祭でデビューし(写真)、今後、市内で開催されるイベントにも登場します。お楽しみに。



ミニ消防車デビュー



警報器で逃げ遅れをなくす
平成23年6月1日から、全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。
京丹後市でも設置率100%を目指しています(今年5月現在67.7%)。街頭啓発や住宅訪問、共同購入の依頼を行っています。
火災をいち早く発見し、逃げ遅れによる死者を出さないため、住宅用火災警報器の早期の設置をお願いします。